

(別紙)

## PRP 投与を受けられる患者様へ

治療名：

自家多血小板血漿 (Platelet-Rich Plasma : PRP) を用いた筋肉、腱、靭帯、筋膜の損傷及び慢性炎症の治療 (関節外の軟部組織)

患者様へ

この度は、当院の PRP 治療をご検討いただきありがとうございます。

PRP 治療は、患者さまご自身の血液を使用した再生医療で、痛みの軽減や組織修復が期待される安全性の高い治療法です。

以下に、本治療の詳細やスケジュールについてご説明いたしますので、ぜひご一読ください。

### 1. 具体的な初回治療後のスケジュールについて

#### 初回治療

初回 PRP 投与を実施し、治療を開始します。

患部に正確に PRP を注入するため、エコーガイドを使用いたします。

#### 1 週間後の定期検査

初回治療から 1 週間後にご来院いただき、以下の項目を確認します。

- ・ 痛みの軽減度合いや患部の状況について確認

痛みの程度や関節の機能を評価するスコアについて、効果測定の目安となる検査基準を設けています。具体的な検査方法については、医師よりご説明いたします。

- ・ 再発の有無

検査結果に基づき、追加投与が必要かどうかを患者様と医師で相談の上決定します。

症状が改善された場合は追加投与を行わず、次回 3 週間、6 週間および 12 週間後の定期検査までフォローアップを継続します。

#### 追加投与 (必要に応じて)

追加投与を行う場合は、再投与から 1 週間後に改めて定期検査を実施します。

- ・ 症状が改善されない場合

追加投与について医師と協議し、必要に応じて再投与を行います。

- ・ 症状が改善された場合

追加投与を行わず、次回 3 週目、6 週目および 12 週目の定期検査までフォローアップを継続します。

※追加投与の際には、再度担当医師より説明を行い、説明同意文書へのご署名をお願いしております。

## 12週間後の最終定期検査

投与から12週間後（単回投与の方は初回治療から12週間、複数投与の方は最終投与から12週間）に最終的な状態を確認します。

- ・ 痛みが消失している場合  
治療終了とします。  
治療終了後に症状が再発した場合やご不明な点がございましたらお気軽にお問合せください。
- ・ 症状が再発している場合  
必要に応じて、再度治療計画を検討します。

## 2. 患者様へのお願い

- ・ 治療後の注意事項  
治療後は患部を激しく動かさないようにしてください。  
無理な動作を避け、体を大切にお過ごしください。
- ・ 経過観察の重要性  
定期的な検査で治療の効果を確認することが非常に重要です。  
治療後1週間と3週間、6週間および12週間後の検査には必ずご来院ください。  
やむを得ずご来院が難しい場合は、医師から電話にて患部の状況や痛みの状況についてヒアリングを行い、投与計画について説明をいたします。  
初回治療時までにご連絡先を確認いたしますので、お伝えいただきますようお願いいたします。

## 3. 最後に

当院では、患者さま一人ひとりに合わせた最適な治療プランを立案し、安全かつ効果的な治療をご提供いたします。疑問や不安がございましたら、いつでもお気軽にご相談ください。一緒に、より良い健康を目指してまいりましょう。